

# 自己チェック様式

	番号	項目名	取組内容	確認欄
①	1-1	地図と圃場一覧の作成	<input type="checkbox"/> 圃場、施設、ハウスを記号や地番などで識別する。 <input type="checkbox"/> 圃場と施設の地図を作成する。 <input type="checkbox"/> 圃場の一覧を作成する。	
②	1-2	機械・機器の整備・点検	<input type="checkbox"/> 農作業機械、はかり、保冷庫などを日常的に点検する。 <input type="checkbox"/> 機械や施設は定期的に整備し、整備伝票などを保管する。 <input type="checkbox"/> 機械や施設を自ら整備した場合は、作業日誌等に記録する。 <input type="checkbox"/> 取扱説明書等は必要な時に取り出せるようにする。	
③	1-3	廃棄物の処理	<input type="checkbox"/> 廃棄物の処理は、市町の廃棄方法に従う。 <input type="checkbox"/> 廃棄を委託したときに受け取る産業廃棄物管理票、JAの委任状や処分料金の支払伝票などを5年間保管する。	
④	1-4	廃棄物の管理	<input type="checkbox"/> 廃棄物ごとに、保管と処分の計画を作成する。 <input type="checkbox"/> 計画に従って、保管と処分をする。 <input type="checkbox"/> 資源はできるだけ再利用する。	
⑤	1-5	有害生物への対応	<input type="checkbox"/> 有害生物の侵入防止対策をし、侵入の有無を確認する。 <input type="checkbox"/> ネズミ対策は、粘着板を基本とする	
⑥	1-6	教育訓練の実施	<input type="checkbox"/> 外部の研修会に出席する。 <input type="checkbox"/> 外部の研修に出席した者は、研修会の内容を関係者に報告し、出席者を記録する。 <input type="checkbox"/> 研修資料は必要なときに取り出せるようにする。	
⑦	2-1	緊急連絡先の共有	<input type="checkbox"/> 緊急連絡先を掲示する。 <input type="checkbox"/> 事故発生時の対応手順を共有し、訓練をする。	
⑧	2-2	ヒヤリハットの記録と共有	<input type="checkbox"/> 過去のヒヤリハットや事故などを書き出す。 <input type="checkbox"/> 新たに発生したら、すぐに記録し共有する。 <input type="checkbox"/> 重大な案件は対策を検討し、必要に応じてルールを作る。	
⑨	2-3	リスクの検討と共有	<input type="checkbox"/> ヒヤリハット情報などから、年1回以上、関係する作業場で、農作業のリスクを検討する。 <input type="checkbox"/> リスクを圃場や施設の地図に記入するか一覧にして、情報を共有する。	
⑩	2-4	事故・けがへの備え	<input type="checkbox"/> 作業場などに飲料水、救急箱、応急手当の手順書を設置する。 <input type="checkbox"/> 少なくとも1名は、証明書が発行される普通救命講習を消防署で受講する。	
⑪	2-5	危険個所の安全対策	<input type="checkbox"/> 危険個所に安全対策をする。	
⑫	2-6	防護具の着用	<input type="checkbox"/> 作業内容に応じた従事者の条件や防護具の着用ルールを決める。 <input type="checkbox"/> 農薬散布の準備から片付けまでの服装は、農薬ラベルのマークに従う。	

	番号	項目名	取組内容	確認欄	
⑬	3-1	種苗の購入証明	<input type="checkbox"/> 種子や苗を購入した証拠を残す。 <input type="checkbox"/> 購入した種子や苗を増殖して、譲渡や販売をしない。		
⑭	3-2	種苗・育苗の農薬記録	<input type="checkbox"/> 購入した種や苗に使用されている農薬を、種袋や購入先の証明書などで把握する。 <input type="checkbox"/> 種袋や証明書などを保管する。 <input type="checkbox"/> 育苗で使用した農薬を記録する。		
⑮	3-3	播種・定植の記録	<input type="checkbox"/> 播種・定植記録から①～④が分かる。①作物名 ②日付 ③圃場名 ④播種量(定植本数・栽植密度・育苗箱枚数など)		
⑯	3-4	施肥の記録	<input type="checkbox"/> 施肥記録から①～⑤が分かる。①施用日 ②圃場名 ③肥料名 ④施肥量 ⑤作業者名(専任者がいる場合など、特定できる場合は不要)		
⑰	3-5	防除の記録	<input type="checkbox"/> 農薬の使用記録から①～⑦が分かる。①使用日 ②圃場名 ③対象作物 ④商品名 ⑤希釈倍率 ⑥使用量 ⑦使用者名(専任者がいる場合など、特定できる場合は不要)		
⑱	3-6	収穫の記録	<input type="checkbox"/> 収穫記録から①～③が分かる。①品目 ②収穫日 ③圃場名 <input type="checkbox"/> 他農場での収穫や仕入れ、加工や保管を委託された農産物が分かるように記録する。		
⑲	3-7	農産物の表示と出荷記録	<input type="checkbox"/> 商品の表示から生産者を特定できる。 <input type="checkbox"/> 出荷記録から①～⑤が分かる。①商品名 ②出荷日 ③出荷先 ④数量 ⑤ロット番号		
⑳	3-8	生産記録の確認	<input type="checkbox"/> 商品から播種・定植、播種・定植から商品の両方からトレーサビリティが確立されているかを確認する。		
㉑	3-9	商品クレームへの対応	<input type="checkbox"/> クレーム対応の記録様式を作成する。 <input type="checkbox"/> クレームがあったら、内容を記録する。 <input type="checkbox"/> 原因究明と再発防止策を検討する。		
㉒	4-1	出荷調製施設の衛生管理	<input type="checkbox"/> 農産物の取扱施設に、不要なものや食品を汚染するものを置かない。 <input type="checkbox"/> 清掃用具や工具は、農産物や包装資材とは区別して保管する。 <input type="checkbox"/> 農産物取扱い施設を定期的に掃除する。 <input type="checkbox"/> 農産物に触れる可能性がある機械の可動部に、食品機械用の潤滑油を使用する。		
㉓	4-2	収穫・出荷用資材の衛生管理	<input type="checkbox"/> 包装資材(袋、フレコンなど)は、衛生的に保管する。 <input type="checkbox"/> 収穫用の器具(コンテナ、ハサミなど)は、定期的に洗浄する。 <input type="checkbox"/> 収穫用の器具、資材などは、使用時に点検する。		

	番号	項目名	取組内容	確認欄
②4	4-3	収穫・出荷作業の汚染・異物混入対策	<input type="checkbox"/> 農産物が汚染されないように収穫・運搬・調製する。 <input type="checkbox"/> 異物や異品種が混入しないように収穫・調製する。 <input type="checkbox"/> 運搬車両などを清潔にする。	
②5	4-4	衛生管理のルール	<input type="checkbox"/> ①～③について衛生管理のルールを作成し、掲示する。 ①手洗い ②農産物との接触 ③来訪者への注意事項 <input type="checkbox"/> 責任者は年1回以上、ルールについて教育訓練をする。 <input type="checkbox"/> 感染症にかかっていると疑われる者は、経営者に報告し、経営者は農作物に触れる作業をさせない。	
②6	4-5	手洗い場の設置、飲食・喫煙場所の特定	<input type="checkbox"/> 手洗場に①～③を設置する。 ①手洗いの手順書 ②石鹸 ③清潔な手拭き <input type="checkbox"/> 飲食・喫煙場所を特定する。	
②7	4-6	農産物の一時保管前の清掃	<input type="checkbox"/> 倉庫などを農産物の一時保管場所として利用するときは、使用前に大掃除をする。 <input type="checkbox"/> 大掃除したことを、作業日誌などに記録する	
②8	4-7	野菜の衛生管理の学習	<input type="checkbox"/> 野菜の衛生管理について学習をする。	
②9	4-8	収穫から出荷までの農産物の汚染対策	<input type="checkbox"/> 収穫から出荷までの工程における交差汚染や異物混入のリスクと、対策や注意点について、関係する作業場で検討する。 <input type="checkbox"/> 対策や注意点を、施設や圃場の地図に記入するか、一覧にして、情報を共有する。	
③0	5-1	施肥の計画	<input type="checkbox"/> 栽培暦を施肥計画とするか、自分で作成する。 <input type="checkbox"/> 栽培暦を利用する場合は、実際に施用する肥料銘柄、施用量と合致するよう加筆・修正する。 <input type="checkbox"/> 施肥効率を向上させる技術(適期追肥、一括肥料など)を取り入れる。	
③1	5-2	肥料の保管	<input type="checkbox"/> 肥料は他の資材と区別して、雨や直射日光の当たらないところで保管する。 <input type="checkbox"/> 床に直接触れないようパレットなどの上に置く。	
③2	5-3	肥料の在庫管理	<input type="checkbox"/> 肥料の入出庫を記録する。	
③3	5-4	土壌養分の適正化	<input type="checkbox"/> 過去の作付履歴、土の特性、土壌分析値などから、施肥の考え方を説明できるようにする。	
③4	5-5	地力の維持	<input type="checkbox"/> 有機物の施用や緑肥の作付、深耕などで、土壌を膨軟にし、地力を維持する。	
③5	6-1	病害虫の防除計画	<input type="checkbox"/> 栽培暦を防除計画とするか、発生が想定される病害虫を考慮して自分で作成する。 <input type="checkbox"/> 栽培暦を使用する場合は、実際に使用する薬剤、使用量と合致するよう加筆・修正する。 <input type="checkbox"/> IPM(総合的病害虫管理)を学習し、栽培暦などに減農薬技術を記入する。	

	番号	項目名	取組内容	確認欄
③⑥	6-2	農薬の保管	<input type="checkbox"/> 毒物劇物に該当する農薬は、農薬保管庫に施錠して保管する。 <input type="checkbox"/> 粉粒剤は上、液剤は下に置く。 <input type="checkbox"/> 液剤はトレイに入れる。 <input type="checkbox"/> 劇物毒物の表示をする。	
③⑦	6-3	農薬の在庫管理	<input type="checkbox"/> 農薬の入出庫を記録する。	
③⑧	6-4	農薬使用のルール	<input type="checkbox"/> 無登録農薬、禁止農薬を使用しない。 <input type="checkbox"/> ラベルに従い、必要量のみを調合する。 <input type="checkbox"/> 農薬取扱手順書を作成し、掲示する。 <input type="checkbox"/> 土壌燻蒸剤は被覆期間や使用後日数などを守る。	
③⑨	6-5	農薬の小分けの方法	<input type="checkbox"/> 農薬は、原則、他の容器へ移し替えない。 <input type="checkbox"/> 大型容器から小分けをするときは、同じ農薬の容器とするか、農薬の「名称」と「小分け用」であることを明記する。	
④⑩	6-6	農薬事故への対策	<input type="checkbox"/> 農薬事故発生時の対応手順書を作成し、掲示する。 <input type="checkbox"/> 人が入れる大きさの農薬保管庫は、通気性を確保する。 <input type="checkbox"/> こぼれた農薬を処理するための専用の道具を置く。	
④⑪	6-7	播種・育苗での農薬流出対策	<input type="checkbox"/> 圃場外で播種や育苗する際は、漏出した農薬が、後作物や周辺環境に影響がないようにする。	
④⑫	6-8	農薬飛散(ドリフト)・流出の対策	<input type="checkbox"/> 農薬飛散(ドリフト)の対策をする。 <input type="checkbox"/> 水稻の除草剤散布後に農薬成分が流出しないようにする。	
④⑬	6-9	残農薬の廃棄	<input type="checkbox"/> 周辺に影響のない空き地などに、希釈済みの余った農薬や農薬散布機の洗浄液の廃棄場所を設ける。 <input type="checkbox"/> 農薬散布機は使用後に洗浄する。 <input type="checkbox"/> 使い切った農薬の空容器(ボトル)は3回洗浄してから廃棄する。	
④⑭	6-10	農薬用防護衣の管理	<input type="checkbox"/> 防除で使用したカップパなどは、使用後に洗浄する。 <input type="checkbox"/> 専用の保管場所を設ける。	
④⑮	7-1	経営者と従業員の話し合い	<input type="checkbox"/> 経営者は、従業員や家族と労働条件、健康、安全、福祉、職場環境について話し合う機会を設ける。 <input type="checkbox"/> 重要な事項は、必要に応じて記録する。 <input type="checkbox"/> 合意したときは、実行する。	
④⑯	7-2	労災保険の加入	<input type="checkbox"/> 必要な保険に加入する。	
④⑰	7-3	燃料の適正保管	<input type="checkbox"/> 市町の条例に従った保管をする。	
④⑱	7-4	免許・資格の取得	<input type="checkbox"/> 必要な免許や資格を取得し、安全に使用するための訓練を受ける。	